



# 見る・聴く・学ぶ 研修会に参加しました

## 玉村町の防災対策について考える



### 「連帯感」が防災教育につながる 区長会と議会との合同研修会

平成29年5月19日

5月19日に恒例の区長会と議会との合同研修会が開催され、防災について考えるを題し研修しました。

ひとたび大規模な災害が発生したときに、被害の拡大を防ぐには、国や都道府県・市町村の支援（公助）だけでは限界があり、自分の身を自分の努力によって守る（自助）とともに、普段から顔を合わせている地域や近隣の人々が集まって、互いに協力し合いながら、防災活動への組織的な取り組み（共助）が必要との話をいただきました。

現在、近隣同士は干渉し合わない風潮が見られますが、区長が町内のさまざまな行事を町民とともに行うことで町民に「連帯感」が芽生え、連帯感とは防災教育につながり顔を合わせる関係を構築することが大切との講話でした。議員も、日頃から防災活動に積極的に参加し、地域でのコミュニケーションの向上に努めていきます。

こんな議案を審議しました

鋭く迫る！一般質問

委員会のついで

その他



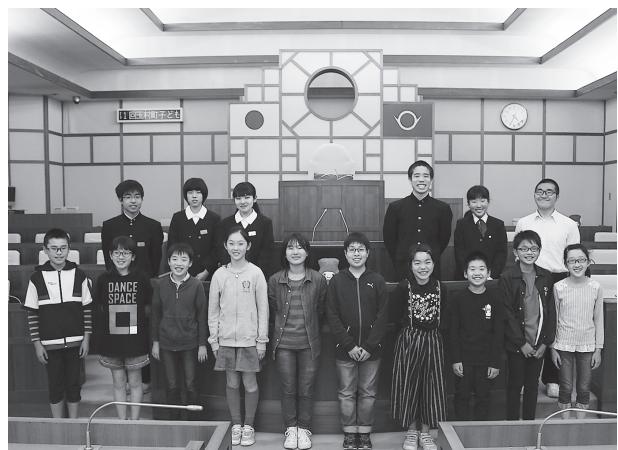
## 子ども議会を開催します

町制施行60周年を記念して、教育委員会主催で「玉村町子ども議会」を開催します。町内小中学校の児童生徒16名が子ども議員となって、一般質問をします。

日時：平成29年8月9日(水)  
午後2時～(予定)

場所：役場4階議場

当日は、子ども議会の様子を役場庁舎1階ロビーのモニターで放映します。



私たち、子ども議員が質問します！